

I-5 富山県下新川郡入善町立黒東小学校

(1) 〒 939-0634 富山県下新川郡入善町小摺戸 402

【学年別学級数】

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊	合計
学級数	1	1	1	1	1	2	1	8
児童数	23	35	37	40	28	41	2	206

【教職員別人数】

職	校長	教頭	教諭	養護 教諭	事務 職員	校務 助手	調理員	合計
職員数	1	1	10	1	1	1	3	18

(2) 学校の沿革

- 昭和 54. 4. 1 新屋小学校・小摺戸小学校が統合し黒東小学校として開校
 56. 4. 富山県教育委員会体力増強研究校指定（2か年）
 59. 4. 富山県統計教育研究会研究校指定（1か年）
 59.12. 1 富山県学校給食優良校表彰（富山県教育委員会）
 63. 4. 文部省道徳教育研究校指定（2か年）
- 平成 1.11.26 創立10周年記念式典
 6. 4. 富山県学童ボランティア活動普及事業推進校指定（3か年）
 8. 4. 富山県小学校教育課程研究会道徳教育研究推進校指定（2か年）
 12. 1.29 創立20周年記念式典
 13. 1.15 交通安全優良校表彰（第41回交通安全国民運動中央大会）
 14. 4 富山県教育委員会「幼・保・小連携推進校」指定（1か年）

(3) 最近の研究動向と「内容系列表の作成」

本校では、「総合的な学習の時間」を子どもたちが生き生きと主体的に取り組んでくれることを願って「きららワールド」と名付けている。「自ら目当てをもち、進んで実践する子どもの育成」を目指して、平成12年度より、総合的な学習の時間の研究に取り組んできている。12年度には、自己の生活と結びつけて考え実践していく子どもの姿を期待し、子どもの生活に根ざした単元を開発したが、「活動あって学びなし」に陥る危険性を感じ、「内容系列表」（次頁資料参照）を作成した。さらに、「育てたい力」を明確にし、「内容系列表」とともに子どもたちを適切に支援していく指針としている。以来、毎年、年度末には、子どもたちの学びの内容や育ちを確かめ、見直しを図っている。

13年度には、本格実施に備え、評価の観点を「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の4つに定めた。本年度は、指導と評価の一体化や自己学習力の向上を図るための評価の工夫に取り組んでいる。

基本的 視点	ねらい	視 点	3 学年 4 学年	5 学年 6 学年
生 活 の か か わ り し て の か か わ り 分 身	<p>・社会的事象に関心をもち、そこから課題を見出し、意欲的に調べたり体験・探求したりすることを通して、社会的事象のもつ意味を考え、適切に判断し、社会の一員としての責任を果たそうとする態度を育てる。</p>	福 祉	<p>a 日々の生活が、人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気づく。</p> <p>b 身近にいる高齢者や障害者と共に活動する機会を通じて、温かい気持ちで接することができる。</p>	<p>a いろいろな人との交流を通して、互いの違いを認め合い、他者を思いやる心をもつ。</p> <p>b 障害者や高齢者との交流を通して、共に生きる心の大切さを感じ行動できる。</p>
		国 際 理 解	<p>a 外国の人や文化に親しむことができる。</p> <p>b 郷土の歴史・風俗・習慣などに関心をもち、ふるさとに愛着を感じることができる。</p> <p>c 外国語に興味関心をもち、歌や言葉覚える。</p>	<p>a 世界中の国々に様々な文化や特色があることを知り、視野を広げる。</p> <p>b 歴史や文化等を通して地域社会や日本と外国とのつながりが分かりそれらを大切にすることができる。</p> <p>c 外国語による簡単な日常会話に慣れ親しむ。</p>
自 然 の か か わ り 分 身	<p>・自然と触れ合ったり、身の回りの環境を調べたりする活動を通して、自然のよさやそれらを取りまく問題点に気づき、環境保全に向けて進んで行動する態度を育てる。</p>	地 域 や 学 校 の 特 色	<p>a 地域や学校での行事・活動に進んでかかわり、参加しようとする。</p> <p>b 地域社会や学校生活で生じた問題について、フィールドワーク等の活動を通して、その解決にあたらうとする。</p>	<p>a 地域や学校の行事や伝統、生活の現状や問題点等を理解し、他の人たちと協力しながらよりよくするために工夫しようとする。</p> <p>b 地域社会や学校生活で生じた問題や課題について、自己とのかかわりにおいて解決の方向性を探らうとする。</p>
		環 境	<p>a 動植物への働きかけを通して、その成長による変化に気づき、生命を尊ぶ心をもつことができる。</p> <p>b 身近な生活の中から、環境にかかわる問題を見つける。</p> <p>c 身近な生活と環境との間に関連があることを理解する。</p> <p>d 自分たちにできる環境保全にかかわらうとする。</p>	<p>a 生態系としての動植物の存在に気づき、生命の尊厳とその連続性に対する敬虔な心をもつことができる。</p> <p>b 自分たちの生活や地球上には、様々な環境問題が存在することを理解する。</p> <p>c 環境とのかかわりにおいて自分たちの生活を見直すことができる。</p> <p>d 身近な環境保全に積極的にかかわり、環境を守らうとする。</p>
自 分 の か か わ り 分 身	<p>・自分らしさや自分自身のよさに気づき、仲間と共に前向きで人間らしく生きる道を切り開くことができる。</p> <p>・自分の成長を実感し、自他を受け入れ、他者との間に豊かな人間関係を築くことができる。</p>	自 己 の 成 長 と 生 き 方	<p>a 健康な生活を送るために必要な技能・習慣・態度を身につけることができる。</p> <p>b 男女の体つきの変化や個人差・性差があることを知り、男女が協力できるようにする。</p> <p>c 自分の生活を楽しくするものとの出会いを大切にし、積極的にかかわりながら生活に生かそうとする。</p> <p>d 地域の人々のさまざまな姿からその人の職業や生き方に関心をもち、自分の姿を見つめることができる。</p>	<p>a 健康を維持していくために、よりよい生活環境を創造しようとする態度を身につけることができる。</p> <p>b 体の成長とともに心も成長していることを知り、よりよい人間関係を築こうとする。</p> <p>c 生活に潤いをもたらすものへの興味・関心を広げ、自分のよさを生かすように生活に取り入れていこうとする。</p> <p>d 自然・社会に対する自分なりの考えをもち、生きること働くことへの意味を考えることができる。</p>